

南区ボランティア情報

2020年12月
85号

Palette通信

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 南区ボランティアセンター
〒734-8523 広島市南区皆実町一丁目4-46(南区地域福祉センター内)
TEL (082) 251-0525 FAX (082) 256-0990
E-mail minami@shakyohiroshima-city.or.jp

個人ボランティアの集いをやっています！



「何か地域に貢献できる活動をしてみたい！」「自分に何ができるかわからないけど、何かボランティア活動をしてみたい！」という思いを応援することを目的に、毎週金曜日午前10時から12時で開催しています。

具体的には、ボランティア活動の紹介や講座などの情報を提供しています。また、個人ボランティアさん同士の情報交換の場にもなっています。

今では参加される方も増え、共感が広がりお互いの気持ちを深める場面も持てるようになってきました。

これまで、新型コロナウイルス感染症の影響で活動を休止していましたが、7月から感染症の予防に配慮しながら再開していますので、興味のある方は是非ご参加下さい。

10月には、「野菊の会」(中途視覚障がい者の会) 田中代表・個人ボランティアでガイドの内海さんが、集いにご参加くださりお話を伺いました。

視覚障がいのある田中さんから「1年引きこもった。」「漬物漬けるんよ。」など、初めて聞くことも多く、みなさん深く聞き入っていらっしゃいました。

自身に障がいがありながらも、他の障がいがある方々のために活動なさる田中さんの姿に心を打たれました。

また、長年ボランティア活動されてきた内海さんからも、続けてきたからこそのお話を伺えました。

集いに参加している方々全てに、感動のひろがる会となりました。



個人ボランティアの集い



日時 毎週金曜日 10時～12時

(ご都合のよい時間にお越しください。)

場所 南区役所別館 3F ボランティア研修室

(都合により部屋が変わることがあります。)

参加費 無料

※ コロナウイルス感染拡大状況により開催を中止する場合があります。

※ 開催を中止する場合は、南区社協のホームページに掲載します。

コロナ禍の中でのボランティア活動の紹介



精神保健福祉ボランティア 養成講座 ボランティアグループ「とちの实」学習会を開催

10月28日（水）に南保健センター主催で、開催されました。

安佐病院 精神科・心療内科 医師 山本和央先生から、「精神疾患について ～治療・偏見・今後の方向性～」という内容でお話しを伺いました。

受講された方からは、「うつ病は、皆同じだと思っていた。」「何の知識もなくお話しするよりは、病気について学んでおく方が、相手の立場に寄り添った傾聴が出来るように思います。」といった感想がありました。

スキルアップを図る



アイデアをだして



施設支援ボランティアグループ 「こだま」

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、今までの活動先であった高齢者施設は訪問中止が相次ぎ、活動出来ない状態が続いています。

その中でも「何か活動出来ないか？」と皆さんでアイデアを出し合い高齢者施設で楽しんでいただける折り紙細工を作ってお届けしています。

11月の定例会では、クリスマスツリーをかたどった台紙に折り紙で作ったサンタ・ブーツ・星などを貼りつけ、クリスマスの飾りを作りお届けしました。



編集後記



街中、クリスマスのディスプレイやイルミネーションが輝いていますね。早くも年の瀬です。新型コロナウイルス感染症はいつ収まるのだろうか、いつ元のような生活に戻れるのだろうかと思いつけた一年だったのではないのでしょうか？

残念ながら、現在も状況はあまり変わらないと言わざるを得ません。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染が長期化している中で、ボランティアの皆さんが知恵を出し新たな活動を始めたり、活動を模索しながらスキルアップを図る姿勢に力をもらっています。

パレット通信に関するご意見・ご感想、講座などへの参加申込は
南区社会福祉協議会までお問い合わせください。

TEL (082) 251-0525 / FAX (082) 256-0990